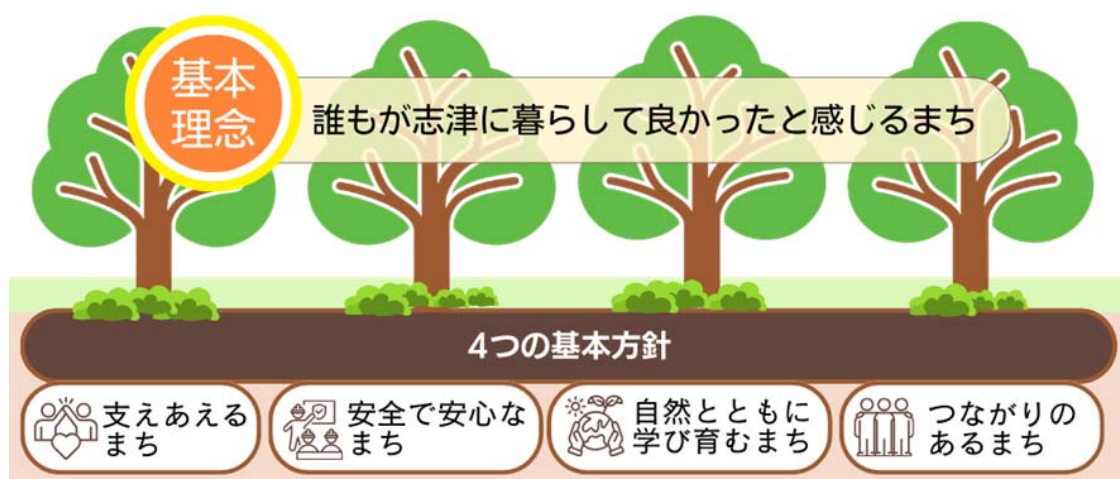


令和8年度 定期総会

議 案 書



- ◆日時：令和8年5月30日(土)13:30～
- ◆場所：志津まちづくりセンター 大会議室

1. 開会の挨拶
2. 「志津まちづくり協議会」の歌 合唱
3. 会長挨拶
4. 議長・議事録署名人選出

議長（ ）

議事録署名人（ ， ）

5. 議長挨拶
6. 議 事

第1号議案 令和8年度 役員の承認

第2号議案 令和7年度 事業報告

第3号議案 令和7年度 収支決算及び会計監査報告

第4号議案 令和8年度 特別会計予算（案）

7. 報告事項

第1号報告 令和8年度 補正予算

第2号報告 特別会計規約・施行細則の一部改正

8. 議事終了・議長退任
9. 閉会の挨拶

参考資料：令和8年度 事業計画



志津まちづくり協議会の歌

わがふるさと志津 ～志津の誉れ～

作詞：成瀬 諒紘

作曲：伊吹 佳美

青葉輝く わがふるさと志津

触れ合い 支え合い 住み続けたいまち

大きな楠の木 坂道 城池

桜並木 晴れた空 蛍飛び交う

守り続ける 志津の歴史

ああ わが志津のまち 志津の誉れ

未来へ羽ばたこう みんなと共に



制定：平成 25 年 8 月 31 日

監修：山元 忠三

第1号議案 令和8年度 役員の承認

- (1) 会則第9条に基づき、令和8年度の理事及び監事候補者を次のとおり選出します。
理事については、次のとおり選出します。承認対象は、★印の方となります。

組織・団体名	氏名
志津社会福祉協議会	寺尾 信一
志津地区民生委員児童委員協議会	奥村 嘉英
志津地区体育振興会	奥村 紀樹
青少年育成志津地区民会議	竹村 勇祐 ★
町内会長会（追分町内会長）	竹村 徹 ★
町内会長会（山寺大空町内会長）	佐道 建太 ★
町内会長会（山寺町内会長）	奥村 憲司 ★
町内会長会（青地第一町内会長）	我孫子 博 ★
町内会長会（上尾町内会長）	鈴木 登 ★

監事については、次のとおり選出します。

監事	奥村 憲一 ★
監事	寺尾 孝男 ★

第2号議案 令和7年度 事業報告

1. 事業総括

令和7年度は、第3次志津まちづくり計画の最終年度であることから、基本理念「ふれあい・支え合える・楽しいまち」に基づき、各種事業を実施いたしました。特に、志津まち協で実施してきたプロジェクト体制も5年目を迎え、より充実し発展していくよう各プロジェクト間の協力、連携も強化することができ、志津ふれあい広場を始め各種の事業を実施することができました。その他、志津学区特有の課題でもあります「草津川切り下げ問題」や「志津運動公園の移設先の残地森林の活用」についても、特別委員会を設け、今後の対応策についても協議をいたしました。

志津学区のまちづくり協議会が、今後も継続して運営ができるよう、令和8年度から始まる「第4次志津まちづくり計画書」の策定に向けて、まちづくり計画策定委員会を発足させ、これまでの活動を総括し、審議検討を重ね新たなまちづくりの指針となる計画書の策定にも取り組みました。

2. 町内会長会

志津学区内の12の町内会・自治会が連携を図り、それぞれの町内会が抱える問題や課題を共有するため、町内会長会を毎月開催しました。また、住みよいまちづくりを推進するため、志津まちづくり協議会と連携して、各事業を実施しました。

【活動報告】

- ・町内会長会 定例会の開催・・・毎月第3水曜日に開催(志津まちづくりセンター)
 - * 内容 …… 月毎に、それぞれの項目についての協議、事務局より連絡事項の報告、調整
- ・各種委員会等への委員の派遣協力 …… 町内会長会を始め各町内会から、各種委員会等(草津市からの要請による委員、ふれあい広場実行委員会、学区人権教育推進委員会、学区防災合同会議等)への委員の派遣に協力
- ・4月は、役員交代があったことから、まち協役員との合同研修会を行いました(R07.4/26)

【事業内容】

- ・実施事業、取り組み事業

事業名	内容
高齢者健康長寿まちづくり事業	各町内会で健康長寿に関わる事業を実施
志津人権教育推進協議会関係	会長、副会長の選出、人権講座開催(当センター講座共催)
町内学習懇談会事業	各町内会で町内学習懇談会を開催
防犯灯設置助成事業	町内会で防犯灯の新設、修理等に対し助成
自主防災会活動助成事業	各町内会の自主防災活動に対し助成
ふれあい推進活動助成事業	各町内会のふれあい推進活動に助成
市長とまちづくりトーク事業他	9/10 市長とまちづくりトーク開催、4/26 研修会開催
区防災訓練への協力	11/29 に実施された学区防災訓練に協力

3. 楽座プロジェクト

【活動報告】

世代を超えて人々のつながりを大切にしながら、「志津で楽しく暮らし続けたい」という住民の思いをそれぞれの世代や立場で見出すプログラムを展開し、誰もがいきいきと暮らせるまちを目指し事業を実施しました。

【事業内容】

事業名	楽座マルシェ		
志津で自分の特技ややりたいことを披露する場をマルシェでの販売という形で提供し、地域住民との交流を図った。令和7年度はフリーマーケットも開催しより多くの方が主体的に参加できる機会を設けた。センターを利用する機会がなかった人にも来てもらえるしかけの一つにマルシェを位置づけ、地域の仲間づくりを通して地域活動に関心を持ち、地域コミュニティを確立できるように実施した。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/09/13	しづ楽座マルシェ&健康フェア(福祉PJ合同)	志津まちセン	194名
R08/01/24	フリーマーケット&マルシェ	志津まちセン	107名

※志津まちセン：志津まちづくりセンターを示す。

事業名	楽座チャレンジ		
志津地区をフィールドに、地域住民同士が好きな事ややってみたいことを共有し、交流するワークショップを開催。ワークショップで提案されたアイデアや企画をプロジェクトがサポートし、企画の実施やまちづくり協議会への提案を行い、地域に関わる人を増やす。世代を超えた地域交流として年齢に関係なく子どもから大人まで一緒にみんなでお誕生会をお祝いできた。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/05/10 R08/03/07	志津を楽しくする100のプロジェクト	志津まちセン	9名 27名
R07/05/31 R07/09/06 R07/12/20 R08/03/07	4,5,6月生まれ(春) お誕生日会 7,8,9月生まれ(夏) (四季で開催) 10,11,12月生まれ(秋) 1,2,3月生まれ(冬)	志津まちセン	計79名

事業名	夏休み子ども居場所事業(福祉PJと共催)		
毎年実施されている夏休み子ども居場所事業をセンター共催として実施。地域住民を中心に、60分～90分の枠で「書道」「ダンス」「昔の志津の様子」「ゲーム」「自然とふれあう」など子どもたちに学びや体験を提供。子どもたちと一緒に受講を希望する大人も参加できた。人材発掘や交流を通して志津のまちづくりに関わる人を増やすことができた。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/07/22～08/02	夏休み子ども居場所事業	志津まちセン	854名

事業名	第35回志津ふれあい広場		
11月の開催は雨天中止となったが、2月に志津小学校で再開催した。全プロジェクトの合同事業として開催し、志津小学校150周年の歴史を地域の方と振り返る機会となった。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R08/2/15	第35回志津ふれあい広場	志津小学校	1,197名
全8回	実行委員会を開催	志津まちセン	各30～36名

4. 福祉プロジェクト

【活動報告】

高齢者、障がい者、子育て世帯、単身世帯をはじめとして、志津の住民の方々が暮らしていく中で、生活の課題を抱えていたり、困ったことが起きた時に、行政だけでは対応出来ない福祉の課題をお互い様の気持ちで助け合い、支え合うことで、住み慣れた志津のまちで住み続けていけるよう仕組みづくりを進めました。

【事業内容】

事業名	高齢者健康長寿まちづくり		
<p>高齢化社会にあつて、認知症や孤立化、老々介護等の課題に対して各町内会・自治会へ助成金を交付し、町内会・自治会による高齢者の健康長寿のまちづくり事業を実施した。また、日頃より、地域の高齢者福祉に活動している関係者との意見交換、交流をし、高齢者福祉の活動の参考になるよう交流研修会を開催。さらに交流研修会において認知症の講座を実施した。</p>			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/06/28	次の関係組織と連携して、地域の実情に合った高齢者福祉の推進のための意見交換会 ・町内会長、民生委員児童委員、福祉推進委員、地域サロンなど	志津 まちセン	32名
R07/09	各町内会・自治会で実施	各会場	町内会毎

事業名	ぷらっとカフェ 居場所づくり		
<p>志津まちセンの交流スペースを活用して、実行委員会形式でカフェを運営。誰もがぷらっと立ち寄れて、交流ができたり、家庭や仕事場以外の居場所づくりを目指し、孤立化防止や地域との繋がりを広める場づくりとなるカフェができた。</p>			
実施日	実施内容	場所	参加人数
毎週火木土	交流サロンでカフェを運営(10:00～15:30) 年に数回は企画イベントを開催。	志津まちセン	約200名/月

事業名	志津くすのきレストラン		
<p>ボランティアスタッフによる実行委員会形式で子ども食堂を運営。地域の子どもや子育て家庭の居場所となるよう参加しやすい雰囲気を作って、地域で見守り、育んでいく場とした。参加条件を限定せず、高齢者等も含め、美味しい食事を通して誰もが参加できる場になった。</p>			
実施日	実施内容	場所	参加人数
随時	実行委員会	志津まちセン	20名
毎月第3土	志津くすのきレストラン(子ども食堂)を実施	志津まちセン	44名 ～75名

事業名	健康ひろば(まちの保健室)		
<ul style="list-style-type: none"> 健康チェック：定期的に血圧、血管年齢、握力を測定し記録していくことで身体の状況を知り、病気予防や介護予防につなげ、健康寿命の延伸を図った。また、健康の専門家である保健師による健康相談を行った。前年度好評であった薬局とのコラボで、薬剤師による健康相談を実施し、健康への知識を高めた。 健康けん玉体験：大人向けの健康けん玉講座を実施し、楽しんで健康になる講座となった 			

実施日	実施内容	場所	参加人数
毎月3木	・ぷらっと茶屋開催に併せて、市地域保健師との健康相談や血圧、血管年齢等を計測 ・健康けん玉体験講座開催	志津まちセン 交流サロン	377名 (全12回)

事業名	健康フェア(楽座PJと合同)		
<p>「健康」をテーマに、その中でも「介護」もわかりやすく身近に感じてもらえるよう工夫した。高齢者がもっと来やすくし、子育て世代等、多世代の方にアプローチ。介護については、介護を必要としてから介護を知るのではなく、事前に知識を持っていることが、いざという時に困らないということと身近に事業者を知ることで、家族の方が気軽に相談できるということを狙いとした。また、「健康」に関する内容も専門家や病院との連携で充実していった。健康推進員さんとも連携できた。</p>			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/09/13	健康フェア(介護と健康の体験と啓発)	志津まちセン	194名

事業名	認知症があっても安心なまち		
<p>認知症があっても安心して住み続けられるまちを目指す志津地域として、誰もが認知症への正しい理解を持つことが必要。そのための研修や予防講座、地域安心声かけ訓練といった町内会での御協力のもと、地域全体での取り組みを実施。</p>			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/10/04	認知症サポート養成講座	志津まちセン	32名
R07/10/25	地域安心声かけ訓練	山寺町内	32名
R07/10/09	フレイル予防講座(健康推進委員協賛)	志津まちセン	48名

事業名	まめタク利用促進		
<p>交通不便地がある地域の移動の手段確保をすることで、暮らしの利便性向上や高齢者の閉じこもり予防とした。前年度に草津駅路線のルートが一つ増えたが、更なる利用の促進や他の不便地についても、現状把握や声を収集した。</p>			
実施日	実施内容	場所	参加人数
年間 R07/08/09	駅ルートや巡回ルートへの利用促進 他の不便地の実態調査やヒヤリング	学区内	22名

事業名	緊急医療情報キット「安心のボタン」		
<p>学区内の高齢者・障害をお持ちの方を対象に安心のボタンを届けた。この取り組みは、緊急(110,119)通報の時に、救急隊の方が冷蔵庫(近辺含む)にあるボタンを見て、持病・緊急連絡先・かかりつけ医などを参考に、救助時の情報収集に寄与できる取り組みの一つとした。</p>			
実施日	実施内容	場所	参加人数
年間	高齢者・障害をお持ちの方を対象に その都度、安心のボタンを配付	学区内	19名

事業名	夏休み子ども居場所事業(楽座PJと共催)		
<p>夏休みに子どもの居場所や体験活動を目的として、子ども達に食事やおやつの提供、見守りや体験活動に協力。子どもが多い志津地域であり、地域の大人が子どもを見守り、育むことを様々な団体や個人と共に協力し合って実施した。</p>			

実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/07/24 R07/07/30 R07/08/01	食事の提供、見守りや体験活動	志津まちセン	計 102 名

事業名	パパママカフェ事業（青少年育成地区民会議と共催）		
志津小での PTA の解散により、懸念される保護者同士の情報交換や子育ての悩みを相談する機会が減り、孤立する家庭が増えることが懸念された。そのため、保護者と地域とのつながりの機会を増やし、保護者同士のつながりや子育ての悩みを話せる場づくりを試験的に行った。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/07/26	パパママの井戸端会議	志津まちセン	19 名

事業名	その他地域福祉に関する事業		
志津社会福祉協議会は、地域の福祉活動計画「ふれあい、支え合い、住み続けたいまち」を促進するため、福祉プロジェクトの事業として各種の活動を進めた。具体的には、 (1)高齢者障害者との交流ふれあいサロン (2)高齢者の福祉対策支援 (3)地域福祉交流会 (4)お互い様のまちづくり の 4 事業を実施。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/06/10	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(1) 郊外研修(施設や由緒ある歴史館等見学)	岐阜方面	40 名
R07/12/05	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(2) 余興を交えて楽しい雰囲気でお睦まじい時間を過ごした	志津まちセン	71 名
R08/01/30	地域福祉交流会、福祉推進委員で企画して 福祉の地域課題や意見交換を行った。	志津まちセン	28 名

5. 里地里山プロジェクト

【活動報告】

志津に残る貴重な自然である「里地里山」を活用し、自然環境の保全、環境循環型社会の構築を目標に、住民参加型の手法を取入れ、工夫をこらしながら各種の事業を実施しました。事業の実施により、志津の良さ、自然の素晴らしさを、多くの方に伝え、持続可能な地域づくりに寄与することができました。実施にあたっては、草津市の関係部署、特に環境政策課との連携を図り事業を行いました。(※活動拠点は、馬場町 112 他の山林・田畑を借地して行いました。)

【事業内容】

事業名	志津里山自然学校		
自然体験活動を通じて、自然と人とのふれあいや環境について学習し、率先して環境に良い行動がとれる地域住民が増えていくことを目指した。また、経験したことを活かして地域リーダーとなり地域の自然を守り次世代に継承できる人材の育成を図った。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/05/10	開校式・さつま芋を植えよう	馬場ベース	64 名
R07/06/07	ホテルと友だちになろう	馬場町付近	65 名
R07/10/18	みんなで伐採にチャレンジ！	馬場ベース	58 名
R07/11/22	収穫祭	志津まちセン	65 名
R07/12/06	みんなで薪作りにチャレンジ！	馬場ベース	54 名
R08/02/28	どんぐりを植えてみよう&閉校式	馬場ベース	51 名

事業名	薪づくり講習会事業		
活動拠点の森林維持のために行う間伐材を利用して、薪づくり講習会を行い、里山保全の知識や必要性を理解してもらえる人材の発掘も含め事業を行った。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/05/18	薪作り講習会	馬場ベース	6名

事業名	志津野良仕事楽校		
馬場町で使用されていない畑をお借りし、農作業を通じて食への関心を深めるとともに、世代を超えた家族同士の交流や仲間づくりに取り組んだ。収穫した農作物はくすのきレストランへの提供や、ふれあい広場・センター入口での販売を通じて地域に発信し、活動の輪を広げることができた。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
春期(4月～6月):植付け準備・苗植え等 夏期(7月～9月):管理作業(草刈り等)・収穫 秋期(10月～11月):収穫・農地整理 冬期(1月～3月):収穫・土づくり・次期準備	季節の野菜の栽培 培植付け/管理/ 収穫や農地整理 準備、農作業体験	畑	5家族 (地域アドバイザー -2名)

6. 安全・安心プロジェクト

【活動報告】

安全・安心プロジェクトでは、交通安全を中心に事故と犯罪のないまちづくりを目指し事業を行いました。また、令和8年4月から自転車の交通反則制度（青切符）が始まることから、交通安全について学ぶ教室を開催するなどして、地域における安全啓発活動を中心に活動しました。

【活動内容】

事業名	地域の安全安心活動の推進		
小中学校の児童生徒の安全確保のため、通学時の見守り活動を中心に行った。また、地域安全や防犯の現状についての学びを深めるため、志津交番所長をプロジェクト会議に招き研鑽を深めた。地道な活動を継続することにより、志津に暮らし、安心して生活が過ごせることに寄与することができた。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R08/02/12	交通安全教室の開催	志津まちセン	33名
年間通じて	登下校時の見守り活動と安全ベスト作成	学区内立番 志津まちセン	協力者

7. 防災プロジェクト

【活動報告】

地震だけではなく、地球温暖化による水害も多発しており、いざという時の備えとして、防災・減災の取り組みは、市民誰もが取り組まなければならない問題です。防災プロジェクトでは、「志津学区防災本部規約」に基づく防災研修や防災訓練の実施の他、特に学区全体の連携強化を深めるため、町内会の自主防災委員との合同会議を定例的に開催しました。

【活動内容】

事業名	学区防災訓練の実施		
「志津学区防災本部規約」に基づいて、災害に強いまちづくりを進めるために、町内会の自主防災委員の方を対象とした防災研修会を行った。また、大規模災害に備え、学区防災本部と各町内会(自主防災委員)との連携を図るため、情報収集訓練を主とした学区全体での防災訓練を行った。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/05/31	町内会防災委員合同会議(1)	志津まちセン	23名
R07/06/21	防災研修会(京都市市民防災センター)	防災センター	16名
R07/08/23	町内会防災委員合同会議(2)	志津まちセン	19名
R07/11/01	町内会防災委員合同会議(3)	志津まちセン	20名
R07/11/29	学区一斉防災訓練	志津まちセン	36名
R08/01/31	町内会防災委員合同会議(4)	志津まちセン	19名

8. 情報プロジェクト

【活動報告】

地域の様々な情報をより多くの人に届けるため、年4回「まちづくり通信」の発行(全戸配付)に加えて Web や SNS を活用し、情報発信に努めました。また、リアルタイム発信することで様々なイベント等への住民参加を促すことができました。住民の利便性を向上を目指し、手続きや業務の効率化を図ろうと DX の推進方策についても検討をしました。各種の情報発信により世代に関係なく、豊かな暮らしの一助につなげることができました。

【活動内容】

事業名	まちづくり通信の発行		
志津まちづくり協議会ならびに各プロジェクトの取り組みやイベント案内(情報)を、広く地域の皆さんにお知らせするとともに、読みやすく興味を持ってもらえる紙面づくりを心掛け、住民参加のまちづくりの促進に努めた。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
R07/07/01 R07/10/01 R08/01/15 R08/04/01	季刊紙として年4回発刊(全戸配付) ※各発刊前に情報プロジェクトで編集会議を行う。	志津まちセン	学区全域配付することで全戸読んで頂く機会を作った

事業名	情報系 Web サイトの運営		
まちづくり通信の補完媒体として、よりリアルタイムに地域の皆さんに情報をお届けすることを目的に、各プロジェクトと連携して事業や取り組みをホームページに掲載した。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
随時	まち協および構成団体の事業を HP に掲載など	オンライン	必要な
随時	まちづくり通信と連動した情報掲載	オンライン	PJ メンバー
随時	各種イベント開催におけるデジタル活用提案	オンライン	が参加した

事業名	IT 活用研修		
地域住民を対象にデジタルデバイド解消のためのスマホなんでも相談会を実施。また、需要に応じてセンター利用各団体に向けたテーマ別講習会も開催した。			
実施日	実施内容	場所	参加人数
月 2 回	ぷらっと茶屋にてスマホ相談コーナー開設	志津まちセン	3 名/日
R07/09/13 R08/03/14	スマホ活用講座の開催 (センター事業連携/出張セミナー開催)	志津まちセン他	8 名 5 名

事業名	インターネット環境維持管理		
センター利用者が快適にネット環境を利用することができるよう WiFi の維持管理を行った。			
実施日	実施内容	場所	対象者
随時	安全なインターネット接続環境の運用と維持	志津まちセン	WiFi 利用者

9. 会議関係

会議名	開催日	内容	出席者
総会	年 2 回 R07/06/07 R08/03/21	会則第 14 条に定める内容 ・前年度決算報告 ・今年度補正予算 ・会則改正 ・役員承認 ・次年度 事業計画/予算	代議員
理事会	R07/05/24 R07/10/11 R07/12/13 R08/03/07	会則第 15 条に定める内容 総会上程議案の審議等	理事
プロジェクト 推進会議	毎月第 2 火曜	会則第 17 条に定める内容主に各プロジェクトの計画と進捗および予算と決算に関する事項	三役および 各 PJ リーダー
プロジェクト会議	各プロジェクト 毎に開催	会則第 18 条に定める内容 主にプロジェクトの計画と実施・報告および予算と決算に関する事項	PJ リーダー PJ メンバー
監査	R07/05/14 R07/11/20 R08/05/08	前年度の収支決算の会計監査 今年度上期の収支決算の会計監査 今年度下期の収支決算の会計および 業務監査	監事、三役

上記の会議の開催場所は、志津まちづくりセンター

PJ : プロジェクト

10. 事務局関係業務

まちづくり協議会の運営にあたり、事務局は一括交付金等の草津市への申請、実績報告等の他、総会、理事会の運営に関する業務の支援を行いました。

実施日	業務内容
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会全般の運営に関する業務 ・まちづくり協議会経理業務、職員の給与計算等の業務、労務関係 ・市まちづくり協働課へ一括交付金の申請、実績報告業務 ・市まちづくり協働課へ地域課題解決応援交付金の申請・実績報告業務 ・各プロジェクト事業の補助業務
年間 随時	<ul style="list-style-type: none"> ・「志津まちづくりセンター」のホームページの更新 (掲載内容) まちづくり協議会の推進および、各町内会・自治会、組織・団体等の活動状況報告、センター開催講座等

11. 地域課題解決応援交付金事業＝(全額草津市からの交付金)

令和7年度の課題解決交付金事業は、「第4次志津まちづくり計画書策定業務」と「地域防災力向上事業」(防災無線機と基地局アンテナの整備)を実施しました。

(1) 第4次志津まちづくり計画策定業務

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり計画策定に向けてのサポート (委員会とワークショップの開催、住民アンケートの集約とまとめ) ・まちづくり計画書の印刷原稿のまとめ、校正、印刷原稿の仕上 ・計画書の印刷、製本および概要版の印刷製本など
----	---

(2) 地域防災力向上事業(防災無線機の配備および基地局アンテナの整備)

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線機の配備 防災無線機 9台配備(スピーカー、マイク、キャリングケース、収納ケース、識別用タグ等含) ・基地局用アンテナ整備 1基設置 ・無線機習熟訓練の実施
----	---

12. センター指定管理(志津まちづくりセンター運営)事業＝(全額草津市からの委託金)

志津まちづくりセンターは、草津市から志津まち協が指定管理者の指名を受け、管理運営を行いました。第3次の指定管理は令和7年度から5年間で契約期間となっており、初年度となった令和7年度は、草津市のまちづくりセンター条例および指定管理仕様書に基づいた運営を行い、地域の活動拠点として、また、多くの方が利用される施設として機能が発揮できるよう運営管理に努めました。

◆利用者数等

令和7年度	利用者数	利用件数
	17,376人	1,800件

*センターの施設使用料は、使用料金制に基づき全額草津市に納入しております。

◆施設管理関係

業務委託関係 (計11項目)	<ul style="list-style-type: none"> ・消防設備点検、防火対象物点検業務 ・機械警備、玄関ドア等保守点検業務 ・床面ワックス掛け、清掃・夜間管理委託等を委託
リース関係 (計7項目)	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷機、コピー等のリース ・PC用サーバー、非常電源・UTM(統合脅威管理システム)、清掃用モップ等のリース

◆講座等の開催

事業名	開催日	内容	参加者数
ときめきクラブ (60歳以上の高齢者講座)	毎月3金曜日 全8回開催 (3月は第1金)	13:00～14:20 一般教養講座 14:30～16:00 サークル活動 * 10/3 郊外研修 * 3/6 閉校式(イストピア)	受講生 58名 * 総勢出席者数 337名
大人の スキルアップ講座	R07/06/21 R07/12/07	蕎麦打ち講座	6/21 3名 12/7 8名
	R07/12/06	陶芸講座 地元の土を使って手作り品を制作	6名
	R08/02/07	書道講座(ワークショップ形式)	12名
人権講座 (人推協と共催)	R07/07/26 R08/01/31	第1回人権講座 第2回人権講座	7/26 50名 1/31 47名
健康講座 (味噌づくり)	R08/01/30	楽しく味噌づくりを行う講座	11名
子ども居場所づくり	R07/ 07/22～08/2	AM 自主学习 PM ワークショップ体験 (福祉・楽座 PJ 共催事業)	331名

◆その他(センター清掃、消防訓練)

事業名	開催日	内容	参加者数
センター一斉掃除	R07/06/28 R07/12/13	利用団体関係者の協力による センター一斉大掃除	6/28、55名 12/13、52名
消防訓練・避難訓練	R07/06/12 R07/12/13	凶上訓練(マニュアルの確認) 実技訓練(利用者参加有り)	事務局職員 52名

13. 特別委員会等の取り組み報告

令和7年度、まちづくり協議会の各委員会等で取り組んだ内容は次のとおりです。

◆草津川切下げに関する特別委員会

- 令和7年12月16日、県・市担当者より草津川切下げ改修工事の説明を受けた。

本事業は、岡部橋から名神高速道路までの約550m区間において、河床・堤防の切下げ、落差工および親水階段の設置を行い、その後、市道を歩道3.5m・車道8.5mに拡幅するものである。

令和8年度は岡部橋上流約70mの護岸工事に着手(10月頃～令和9年6月予定)。以降、堤防切下げや市道移設を進めるが、令和11年春までの進捗は約270m(全体の半分)にとどまる見込みである。また、近隣町内会への説明実施・要請を行っており、山手幹線までの早期完成を要望している。令和8年7月頃に入札予定。岡本町では住宅近接に伴う個別協議を実施中。

なお、草津川跡地整備(区間6)は令和8～10年度に土砂搬出・道路・公園整備を実施予定(予算約10.26億円)新幹線橋梁下の道路整備についても協議が進められている。

◆残地森林活用検討委員会

●協議経過

令和7年度：市と情報共有・協議を実施

- ・公園整備に向けた準備状況を確認
- ・里山自然学校の課題（場所・人材・費用等）を整理
- ・今後の地域の関わり方について意見交換

●今後の方向性

- ・運動公園整備と連動し、残地森林の活用（環境学習等）を市と地域で連携し検討

●スケジュール（今後の予定）

R8	R9	R10	R11	R12	R13
調査	基本設計	実施設計等	工事		供用開始

◆志津まちづくり計画推進会議

令和7年度は、「第4次志津まちづくり計画策定」に向けて第4次まちづくり計画策定委員会を設置し、まちづくり計画の見直し・策定を行いました。進め方につきましては、ワークショップ形式で課題整理・施策検討を段階的に実施しました。詳細については、令和7年度第2回定期総会で報告済みです。

会議名	会議日時	内容
第1回委員会	R07/06/24(火)19時	ふり返り・毎回2PJずつWS実施
第2回委員会	R07/07/22(火)19時	ふり返り・毎回2PJずつWS実施
第3回委員会	R07/08/26(火)19時	ふり返り・毎回2PJずつWS実施
第4回委員会	R07/11/25(火)19時	課題の洗い出し・次期への取り組み案
第5回委員会	R07/12/23(火)19時	計画の最終案検討
第6回委員会	R08/02/17(火)19時	計画のまとめ
第4回理事会	R08/03/07(土)13時	理事会に報告し承認を得た

WS:ワークショップ

第3号議案 令和7年度収支決算報告 【一般会計収支予算】

《収入の部》

単位：円

事業項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	交付金	自主財源	付記
会費	1,530,000	1,467,250	▲ 62,750		1,467,250	2,943世帯×@500(年度途中加入者端数有)
雑収入	150,000	123,896	▲ 26,104		123,896	備品貸出料・事業参加費・利息他収入等
事業費	市一括交付金	4,766,000	4,766,000	0	4,766,000	草津市一括交付金(事業費分)
	課題解決交付金	1,500,000	1,300,640	▲ 199,360	1,300,640	草津市課題解決交付金分/未執行分減額
事務費	3,022,000	3,086,929	64,929	3,086,929		草津市一括交付金(職員雇用経費、増分市補填)
事務局運営費	300,000	300,000	0	300,000		草津市一括交付金(事務局費分)
繰越金	838,781	838,781	0		838,781	令和6年度一般会計からの繰越金
収入合計	12,106,781	11,883,496	▲ 223,285	9,453,569	2,429,927	

《支出の部》

単位：円

担当	事業項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	交付金	自主財源	付記	
町内会長会	町内学習懇談会	62,000	45,125	▲ 16,875	45,125		地域学習懇談会実施町内会に助成(11町内会)	
	防犯灯設置助成	40,000	39,900	▲ 100	39,900		防犯灯補修町内会に助成金(4町内会)	
	自主防災会活動助成	180,000	170,000	▲ 10,000	170,000		町内自主防災会活動に助成金(11町内会)	
	ふれあい推進活動助成	180,000	170,000	▲ 10,000	170,000		町内ふれあい推進活動に助成(11町内会)	
	研修費(市長まちづくりトーク含)	100,000	91,561	▲ 8,439	39,561	52,000	研修会,市長とまちづくりトーク運営費等	
楽座プロジェクト	楽座マルシェ	60,000	40,000	▲ 20,000	40,000		しづ楽座マルシェ(9/13、1/24)を開催	
	楽座チャレンジ	34,000	34,000	0	31,300	2,700	世代間交流を図るため四半期ごとに誕生会開催	
	夏休み子ども居場所	59,000	58,942	▲ 58	58,942		7/22～8/2の間子ども居場所事業実施、854名	
	志津ふれあい広場	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000		ふれあい広場実行委員会に委託(2/15、1197名)	
福祉プロジェクト	健康長寿	高齢者健康長寿まちづくり	700,000	639,078	▲ 60,922	639,078		各町内会で実施された健康長寿事業に支出
		健康ひろば	15,000	7,620	▲ 7,380	7,620		月1回、健康相談、身体測定等の健康ひろばを開催
		健康フェア	20,000	19,504	▲ 496	19,504		健康をテーマに啓発、測定、相談会(9/13、194名)
	居場所づくり	志津くすのきレストラン	110,000	110,000	0	110,000		月1回第3土曜に、くすのきレストランを開催
		夏休み子ども居場所	20,000	18,705	▲ 1,295	18,705		7/22～8/2、子ども居場所事業実施、854名
		パパママカフェ	10,000	6,215	▲ 3,785	6,215		新世代の交流会として開催
	地域福祉	緊急医療情報キット安心のボタン	10,000	10,029	29		10,029	高齢者、障がい者を対象に安心のボタンを配付
		認知症があっても安心なまち	40,000	40,000	0	40,000		安心の声かけ(10/25)、サポート養成講座(10/4)開催
		まめタク利用促進	5,000	5,000	0	5,000		利用促進にあたり、利用状況調査、ヒアリング実施
		その他地域福祉に関する事業	579,000	579,000	0	379,000	200,000	高齢者や障害者とのふれあい作り、福祉研修会開催
里地里山プロジェクト	志津里山自然学校	120,000	120,000	0	120,000		志津の自然や環境について学ぶ自然学校を開催	
	薪づくり講習会	100,000	100,000	0	70,000	30,000	里山整備によりできた木材の再資源化と活用する講習会	
	志津里地畑楽校	90,000	90,000	0	90,000		休耕田を活用して野菜づくりを通して仲間づくりを進めた	
安全安心PJ	通学路安全安心まちづくり	120,000	120,000	0	120,000		交通安全教室(2/12)、安全ヘルメット購入・配布他	
防災PJ	学区防災訓練の実施	200,000	198,633	▲ 1,367	183,633	15,000	防災研修会(6/21)、防災訓練(11/29)他	
情報プロジェクト	まちづくり通信の発行	600,000	482,610	▲ 117,390	319,837	162,773	まちづくり通信を年間4回発行(7、10、1、4月)	
	情報系Webサイトの運営	50,000	5,610	▲ 44,390	5,610		HPサーバー用運営管理費として	
	LINEによるプッシュ型の情報発信	60,000	67,320	7,320	67,320		LINEによる情報発信経費として	
	IT活用研修	20,000	0	▲ 20,000			令和7年度、予算執行無し	
団体交付金	対象10団体	725,000	725,000	0	725,000		学区内10団体に交付し、事業を実施	
交付金による運営費	まち協職員雇用経費	3,022,000	3,086,929	64,929	3,086,929		まち協雇用経費(支出増分は市の補填有り)	
	まち協事務局運営費	300,000	300,000	0	300,000		まち協事務経費(消耗品、通品費)として支出	
本部運営費	先進地視察研修	120,000	71,900	▲ 48,100	43,550	28,350	まち協役員、連合会主催研修会参加経費として支出	
	運営管理費(役員手当)	550,000	572,502	22,502		572,502	役員手当(16名分)として支出	
	課題解決交付金事業	1,500,000	1,300,640	▲ 199,360	1,300,640		①まちづくり計画策定:業務委託430,380-印刷費他70,260 ②地域防災力:消耗品799,230-手数料770-	
	まち協運営費	805,781	298,001	▲ 507,780	1,100	296,901	まち協運営経費として支出	
特別会計繰出金		300,000	300,000	0		300,000	特別会計へ繰り出す(積立)	
支出合計		12,106,781	11,123,824	▲ 982,957	9,453,569	1,670,255		

《収支差》 収入合計11,883,496円-支出合計11,123,824円= 759,672円 は、次年度の一般会計の繰越金とします。

【志津まちづくりセンター指定管理業務収支決算】

《収入の部》

単位：円

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	内訳
指定管理料	21,180,000	21,292,310	112,310	修繕料精算に伴う指定管理追加分
事業収益	42,000	46,400	4,400	講座受講料
雑収入	300,000	337,931	37,931	コピー機・輪転機利用料
前年度繰越金	1,863,224	1,863,224	0	前年度繰越金として
収入合計	23,385,224	23,539,865	154,641	

《支出の部》

単位：円

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	内訳
人件費	14,366,000	13,273,661	▲ 1,092,339	給料、社会保険料、健康診断
業務委託費	1,929,000	1,688,769	▲ 240,231	夜間管理、機械警備、各種保守点検
諸謝金	120,000	117,206	▲ 2,794	講座開設に伴う講師謝礼等
印刷製本費	20,000	184,444	164,444	センター利用申請書印刷代他
食糧費	20,000	15,598	▲ 4,402	会議、来客用お茶代
旅費交通費	20,000	4,800	▲ 15,200	職員出張旅費
燃料費	40,000	30,000	▲ 10,000	公用車ガソリン代
通信運搬費	150,000	134,436	▲ 15,564	事務所電話代、連絡用切手等
消耗品費	642,000	998,729	356,729	事務用、施設管理用消耗品代
修繕料	100,000	230,310	130,310	施設修繕料
水道光熱費	1,700,000	1,431,811	▲ 268,189	電気・ガス・水道代
賃借料	926,000	879,912	▲ 46,088	デジタル複合機、コインコピー、印刷機
保険料	120,000	75,540	▲ 44,460	施設賠償保険、労災保険、講座傷害保険
租税公課	1,309,000	1,453,900	144,900	消費税、法人税等
研修費	10,000	16,000	6,000	職員研修会参加負担金
支払手数料	50,000	69,462	19,462	振込手数料、ピアノ調律代
繰越金	1,863,224	2,935,287	1,072,063	次年度繰越金として
支出合計	23,385,224	23,539,865	154,641	

《当期収支差額》

収入合計23,539,865円－支出合計20,604,578円＝2,935,287円は、当期収支差(繰越金)

【特別会計決算】

◆基金・積立金

《収入の部》

単位：円

基金・積立項目	期初積立額	決算額		最終積立額	付記
一般会計から繰入金		300,000			
災害対策積立金	2,802,069		100,000	2,902,069	
まちづくり協議会活動基金	1,000,085		200,000	1,200,085	
職員福利厚生基金	1,708,482			1,708,482	
基金・積立金合計	5,510,636	0	300,000	5,810,636	

《支出の部》

※各積立口座の定期預金の利息は一般会計に繰り入れています。

基金・積立金の使途は、「志津まちづくり協議会」特別会計規約に定めた通りとする。

積立口座	災害対策積立金	まちづくり協議会活動基金	職員福利厚生基金
	レーク滋賀農協：志津支店定期預金：口座番号21701117	レーク滋賀農協：志津支店定期預金：口座番号27893151	レーク滋賀農協：志津支店定期預金：口座番号25959703

監査報告書


令和8年5月8日

志津まちづくり協議会
会長 宇野 敬造 様

志津まちづくり協議会
監事 (令和7年度)

奥村 金三 

監事 (令和7年度)

奥村 昭政 

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度における会計および業務の監査を行いました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

- (1) 会計監査については、帳簿ならびに関係書類の閲覧等一般に公正と認められる監査手続きを実施して、計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、役員および事務局から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と認められる監査手続きを実施して、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査実施日、監査の項目

- (1) 監査実施日 ①中間監査 令和7年11月21日(金)
②期末監査 令和8年5月8日(金)
- (2) 監査の項目
①一般会計 ②特別会計 ③課題解決応援交付金会計
④志津まちづくりセンター指定管理業務会計 ⑤ふれあい広場会計

3. 監査意見

(1) 会計の監査結果

- ・活動(収支)計算書および貸借対照表は、会計簿の記載金額および関係する証憑(しょうひょう)書類と一致し、協議会の収支および財産の状況を正しく示していると認めます。

(2) 業務の監査結果

- ・業務執行および事業の実施に関する不正な行為または法令、協議会の会則等に違反する重大な事実はないと認めます。
- ・事業報告書の内容については、真実であると認めます。

活動計算書（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

志津まちづくり協議会

（単位：円）

科 目		地域まちづくり一 括交付金	地域課題解決 応援交付金	指定管理料	その他運営費 (自主財源)	合計
I 経常収益						
1. 受取会費	まちづくり協議会会費	0	0	0	1,467,250	1,467,250
2. 受取助成金等	受取地方公共団体補助金	8,152,929	1,300,640	0	0	9,453,569
3. 事業収益	事業収益	0	0	46,400	92,940	139,340
	指定管理料	0	0	21,292,310	0	21,292,310
	受取手数料	0	0	0	688	688
	雑収益	0	0	337,931	17,561	355,492
4. その他収益	受取利息	0	0	0	12,707	12,707
	経常収益計	8,152,929	1,300,640	21,676,641	1,591,146	32,721,356
II 経常費用						
1. 事業費						
(1) 人件費	給料手当	0	0	11,838,078	0	11,838,078
	法定福利費	0	0	1,322,520	0	1,322,520
	福利厚生費	0	0	113,063	0	113,063
	人件費計(a)	0	0	13,273,661	0	13,273,661
(2) その他経費	業務委託費	0	479,670	1,688,769	0	2,168,439
	諸謝金	62,743	0	117,206	0	179,949
	印刷製本費	390,632	10,190	184,444	162,773	748,039
	食糧費	81,103	181	15,598	109,931	206,813
	旅費交通費	43,950	0	4,800	5,610	54,360
	燃料費	4,710	0	30,000	0	34,710
	通信運搬費	9,350	0	134,436	0	143,786
	消耗品費	495,125	808,789	998,729	40,029	2,342,672
	修繕費	0	0	230,310	0	230,310
	水道光熱費	4,049	0	1,431,811	0	1,435,860
	賃借料	5,000	0	879,912	211,200	1,096,112
	保険料	5,456	0	75,540	0	80,996
	租税公課	0	0	1,453,900	0	1,453,900
	広報費	66,000	0	0	0	66,000
	研修費	0	0	16,000	32,000	48,000
	支払手数料	8,357	1,810	69,462	1,760	81,389
	支払助成金	0	0	0	200,000	200,000
	支払負担金	0	0	0	4,450	4,450
	支払交付金	3,589,525	0	0	0	3,589,525
	その他経費計(b)	4,766,000	1,300,640	7,330,917	767,753	14,165,310
	事業費計(a+b)	4,766,000	1,300,640	20,604,578	767,753	27,438,971
2. 管理費						
(1) 人件費	役員報酬	0	0	0	572,502	572,502
	給料手当	2,763,584	0	0	0	2,763,584
	法定福利費	320,345	0	0	0	320,345
	福利厚生費	3,000	0	0	0	3,000
	人件費計(c)	3,086,929	0	0	572,502	3,659,431
(2) その他経費	業務委託費	39,600	0	0	0	39,600
	印刷製本費	22,850	0	0	0	22,850
	食糧費	11,827	0	0	0	11,827
	旅費交通費	2,200	0	0	0	2,200
	通信運搬費	25,195	0	0	0	25,195
	消耗品費	164,798	0	0	0	164,798
	保険料	22,750	0	0	0	22,750
	交際費	0	0	0	30,000	30,000
	支払手数料	10,780	0	0	0	10,780
	各種引当金繰入	0	0	0	300,000	300,000
	その他経費計(d)	300,000	0	0	330,000	630,000
	管理費計(c+d)	3,386,929	0	0	902,502	4,289,431
	経常費用計(a+b+c+d)	8,152,929	1,300,640	20,604,578	1,670,255	31,728,402
	当期経常増減額	0	0	1,072,063	△ 79,109	992,954
III 経常外収益	経常外収益計	0	0	0	0	0
IV 経常外費用	経常外費用計	0	0	0	0	0
	税引前当期正味財産増減額	0	0	1,072,063	△ 79,109	992,954
	当期正味財産増減額	0	0	1,072,063	△ 79,109	992,954
	前期繰越正味財産額	0	0	1,863,224	838,781	2,702,005
	次期繰越正味財産額	0	0	2,935,287	759,672	3,694,959

第4号議案 令和8年度特別会計予算（案）

◆基金・積立金

《収入の部》

基金・積立項目	予算額	積立額	期初積立額	最終積立額	付記
一般会計から繰入金	300,000				
災害対策積立金		100,000	2,902,069	3,002,069	レーク滋賀農業協同組合・志津支店 定期預金・口座番号 21701117
まちづくり協議会活動基金		200,000	1,200,085	1,400,085	レーク滋賀農業協同組合・志津支店 定期預金・口座番号 27893151
職員福利厚生基金			1,708,482	1,708,482	レーク滋賀農業協同組合・志津支店 定期預金・口座番号 25959703
指定管理会計の 各種引当金繰入金	1,000,000				
施設備品等整備積立金		1,000,000	1,000,000	1,000,000	
基金・積立金合計			6,810,636	7,110,636	

《支出の部》

基金・積立金の使途は、「志津まちづくり協議会」特別会計規約に定めた通りとする。

第1号報告 令和8年度補正予算

《収入の部》

【一般会計収支予算】

単位：円

事業項目	当初予算額	補正額	最終予算額	付記	
会費	1,465,000	0	1,465,000	2,930世帯×@500-	
雑収入	50,000	0	50,000	講座受講料・備品貸出料・参加費・利息他	
事業費	市一括交付金	4,766,000	25,000	4,791,000	R8年度一括交付金(事業費分)
	課題解決交付金	1,000,000	0	1,000,000	R8年度課題解決交付金
事務費	職員雇用経費分	3,188,000	0	3,188,000	R8年度一括交付金(職員雇用経費分)
事務局運営費	まち協運営費分	300,000	0	300,000	R8年度一括交付金(まち協運営費分)
繰越金	0	759,672	759,672	前年度の繰越金	
収入合計	10,769,000	784,672	11,553,672		

《支出の部》

単位：円

担当	事業項目	当初予算額	補正額	最終予算額	付記	
町内会長会	町内学習懇談会	65,000	5,000	70,000	町内学習懇談会助成金	
	防犯灯設置助成	40,000	0	40,000	防犯灯助成金を実績ベースに予算	
	自主防災会活動助成	180,000	5,000	185,000	各自主防災会活動助成金	
	ふれあい推進活動助成	180,000	5,000	185,000	各町内のふれあい推進活動の助成金	
	町内会長会研修費	100,000	0	100,000	町内会長会等研修会経費および参加費	
楽座プロジェクト	楽座マルシェ,楽座チャレンジ	82,000	8,000	90,000	楽座マルシェ,楽座チャレンジ事業の運営費	
	夏休み子ども居場所事業	63,000	0	63,000	夏休み子ども居場所事業の運営費	
	第36回志津ふれあい広場	1,192,000	108,000	1,300,000	ふれあい広場実行委員会予算	
福祉プロジェクト	健康長寿	高齢者健康長寿まちづくり	700,000	0	700,000	町内会長会が担当
	健康ひろば(まちの保健室)	15,000	0	15,000	健康ひろば運営費	
	地域福祉	地域福祉の推進	73,000	0	73,000	安心のボタン,認知症があっても安心なまち,まめタク利用促進事業計
		その他福祉に関する事業	572,000	▲5,000	567,000	志津社会福祉協議会へ委託
居場所事業	志津くすのきレストラン	110,000	▲10,000	100,000	実行委員会形式で運営	
里地里山プロジェクト	志津里山自然学校	120,000	0	120,000	里山自然学校運営委員会予算	
	里山整備事業	80,000	0	80,000	里山整備事業の運営費	
	SHIZU-NORAこもんず	90,000	0	90,000	実行委員会形式で運営	
地域見守りPJ	通学路見守り,高齢者見守り事業	100,000	20,000	120,000	通学路見守り,高齢者見守り事業の運営費	
防災PJ	地域防災力向上事業	180,000	20,000	200,000	地域防災力向上事業の運営費	
DXプロジェクト	まちづくり通信の発行	500,000	0	500,000	まちづくり通信広報費等	
	上記以外のDXPJの事業	232,000	0	232,000	LINEを活用した地域情報ツールの導入,IT活用研修,インターネット環境維持管理の運営費	
団体交付金	対象10団体	700,000	0	700,000	民児70,体振60,青少280,健推60,更女20,交安50,マレット40,Gゴルフ40,志歴史60,自主20[千円]	
交付金による運営費	まち協職員雇用経費	3,188,000	0	3,188,000	職員雇用に係る経費	
	まち協事務局運営費	300,000	0	300,000	各会議等諸経費,事務消耗品,ボランティア保険	
本部運営費	研修会開催・参加経費	100,000	0	100,000	先進地視察研修会等の開催,参加経費	
	運営管理費	550,000	0	550,000	役員手当	
	課題解決交付金事業	1,000,000	0	1,000,000	課題解決交付金事業実施による	
	まち協運営費	257,000	328,672	585,672	まち協運営および推進に係る経費	
特別会計繰出金		0	300,000	300,000		
支出合計		10,769,000	784,672	11,553,672		

【志津まちづくりセンター指定管理業務収支予算】

《収入の部》

科目	予算額	補正後予算額	内訳
指定管理料	21,847,000	21,887,169	指定管理業務受託料収入
事業収益	42,000	42,000	講座受講料収入
雑収入	300,000	300,544	コピー機・印刷機使用料収入
前年度繰越金		2,935,287	前年度の指定管理業務からの繰越金
収入合計	22,189,000	25,165,000	

《支出の部》

科目	予算額	補正後予算額	内訳
人件費	15,033,000	15,033,000	職員給与経費(4名分、社保料、福利厚生費含)
業務委託費	1,929,000	1,929,000	夜間管理、機械警備、各種保守点検
諸謝金	120,000	120,000	講師謝礼等
印刷製本費	20,000	20,000	申請書印刷代等
食糧費	20,000	20,000	来客用お茶代
旅費交通費	20,000	20,000	職員旅費交通費
燃料費	40,000	40,000	公用車ガソリン代
通信運搬費	150,000	150,000	電話代、切手代
消耗品費	647,000	687,169	事務用・管理用消耗品代
修繕費	100,000	100,000	備品・施設修繕料(精算項目)
水道光熱費	1,700,000	1,700,000	電気、ガス、水道代
賃借料	926,000	926,000	コピー機・印刷機等リース代
保険料	100,000	100,000	施設賠償責任保険、業務災害補償保険他
租税公課	1,309,000	1,309,000	消費税、法人税、県・市民税等
研修費	10,000	10,000	研修会参加負担金
支払手数料	65,000	65,000	振込手数料、ピアノ調律代
各種引当金繰入	0	1,000,000	施設備品等整備積立金(新設)
繰越金	0	1,935,831	指定管理会計の繰越金を必要により科目充当する
支出合計	22,189,000	25,165,000	

第2号報告 特別会計規約の一部改正

指定管理業務会計の繰越金の一部を施設備品等の整備のために使途できる積立金を新設し令和8年5月16日の理事会で承認されましたので報告します。改正は、第2条、第3条の一部（下線部）となります。

「志津まちづくり協議会」 特別会計規約

（目的）

第1条 本規約は、「志津まちづくり協議会」（以下、本会という）の特別会計に充当する基金・積立金および、その使途についての細則を定める。

（特別会計の基金・積立金）

第2条 特別会計の基金・積立金は、一般会計の予算に十分な余裕がある場合において、その余裕資金の一部を総会の承認を経て基金・積立金に充てることができるものとする。また、一般会計および指定管理業務会計の決算において十分な繰越金がある場合にその一部を基金・積立金に充てることができるものとする。基金・積立金のいずれにおいてもその使途目的を明確にした上で総会の承認を得るものとする。

（基金・積立金の使途目的）

第3条 基金・積立金の使途目的は、次のとおりとする。

（1）災害対策積立金

地域の災害の援助や支援のために使途することができる。

また、近隣や他の地域の災害の救援にも使途することができる。

（2）まちづくり協議会活動基金

本会の特別な事業や緊急的な事業および、活動のために使途することができる。

（3）職員福利厚生基金

職員の福利厚生および、特別な対応に報いるために使途することができる。

（4）施設備品等整備積立金

志津まちづくりセンターの施設、備品等の整備(購入)や修繕のために使途することができる。

（基金・積立金の使途について）

第4条 基金・積立金の使途は、第3条に定める範囲内で使途する場合は、理事会の承認を得て使途するものとし、総会に報告する。また、緊急を要する場合においては、会長の判断で使途できるものとする。ただし、理事会および、総会に報告し承認を得るものとする。

付 則

この規約は、令和 4年 6月 4日から施行する。

この規約は、令和 8年 5月 16日から施行する

施行細則の一部改正

志津マレットゴルフ協会の団体の名称が変更され、令和 8 年 5 月 16 日の理事会で承認されましたので報告します。改正は、第 2 条の団体名（下線部）となります。

「志津まちづくり協議会」 施行細則

（目的）

第1条 本施行細則（以下「細則」という）は、「志津まちづくり協議会」会則の規定に基づき、補則的条項を定める。

（組織・団体・事業者）

第2条 会則第 6 条に定める組織・団体・事業者は、下表のとおりとする。

組織・団体・事業者			
組織	町内会長会	馬場町町内会	青地第一町内会
		山寺町町内会	青地第二町内会
		山寺新田町内会	エメラルドマンション草津青地自治会
		笠井町町内会	追分町内会
		山寺大空町内会	上尾町内会
		岡本町町内会	ロクハタウン自治会
団体	志津社会福祉協議会	草津市消防団第二分団	
	志津地区民生委員児童委員協議会	志津スポーツクラブ	
	志津地区体育振興会	楠木会志津ゴルフ同好会	
	青少年育成志津地区民会議	志津 MG 会	
	身体障害者更生会志津分会	志津グラウンド・ゴルフ協会	
	志津学区健康推進員連絡協議会	志津の歴史と文化をまなぶ会	
	志津地区更生保護女性会	i forest club	
	志津学区少年補導委員会	自主教室代表者会	
	草津栗東交通安全協会志津支部		
志津地区交通安全会			
事業者			

（会費）

第3条 協議会の会費は、次のとおりとする。

- （1）協議会の会費は、各町内会・自治会の会員数（会員世帯数）に 500 円を乗じた金額とする。
- （2）会費の納入は、協議会より納入連絡があった時点の町内会・自治会からの申告の会員数を基準として、すみやかに納入しなければならない。
- （3）その他、協議会に入会が認められた個人、事業者、区域内に勤務されている人の会費は、年 500 円とし、入会が認められた時点で納入する。以降は、協議会より会費の納入連絡があった時点ですみやかに納入しなければならない。

(代議員の構成)

第4条 会則第 14 条に規定する代議員の構成は、下表に定める町内会・自治会および団体からの推薦者とする。

選 出 区 分			代議員数
町内会 自治会	世帯数	400 世帯未満の町内会・自治会	1 人
		400 世帯以上 800 世帯未満の町内会・自治会	2 人
	区分	800 世帯以上の町内会・自治会	3 人
団体	志津社会福祉協議会		1 人
	志津地区民生委員児童委員協議会		1 人
	志津地区体育振興会		1 人
	青少年育成志津地区民会議		1 人
	身体障害者更生会志津分会		1 人
	志津学区健康推進員連絡協議会		1 人
	志津地区更生保護女性会		1 人
	志津学区少年補導委員会		1 人
	草津栗東交通安全協会志津支部		1 人
	志津地区交通安全会		1 人
	草津市消防団第二分団		1 人

付 則

この細則は、平成 23 年 12 月 17 日から施行する。

この細則は、平成 24 年 6 月 9 日から施行する。

この細則は、平成 25 年 5 月 11 日から施行する。

この細則は、平成 26 年 4 月 26 日から施行する。

この細則は、平成 27 年 4 月 11 日から施行する。

この細則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

この細則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

この細則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

この細則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

この細則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

この細則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

この細則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

この細則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

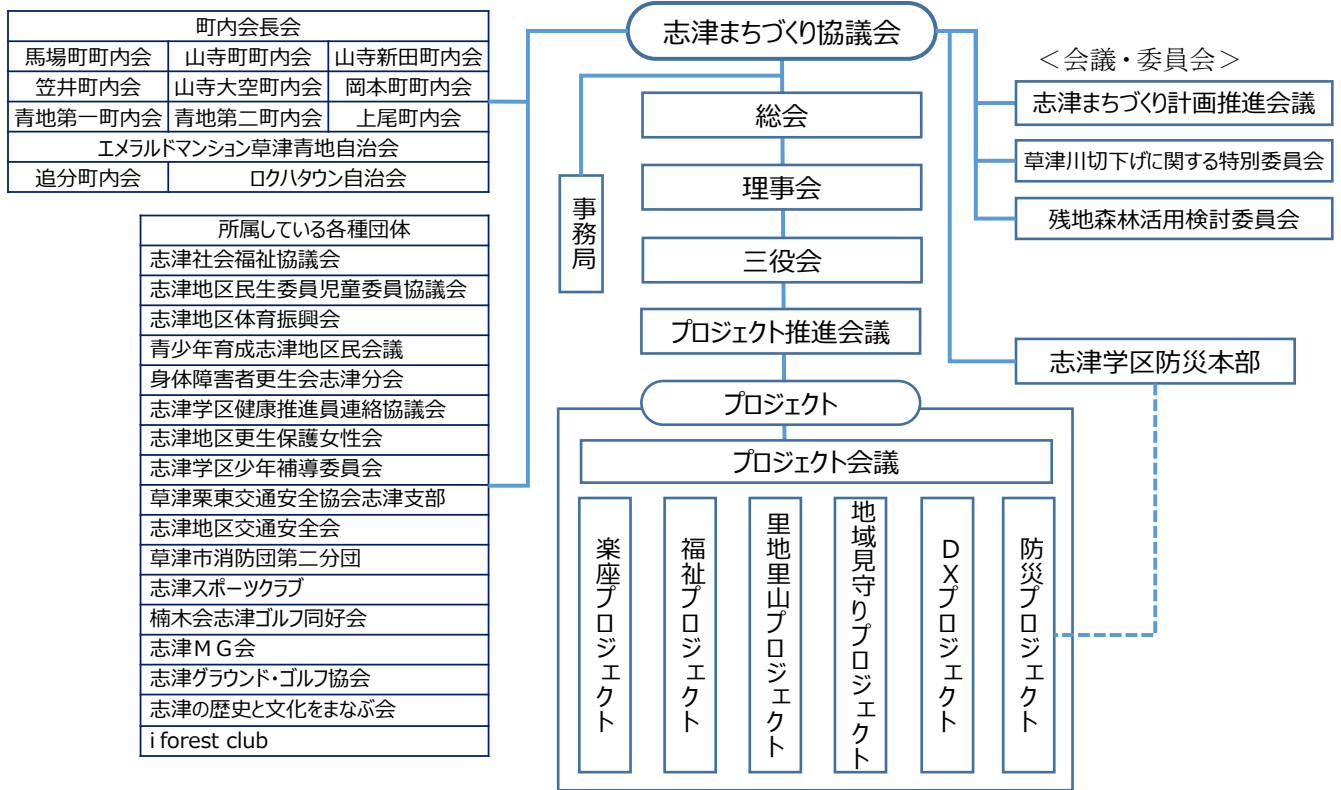
この細則は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。

この細則は、令和 8 年 5 月 16 日から施行する。

参考資料： 令和 8 年度事業計画

1. 事業方針

令和 8 年度から 1 2 年度の 5 年間第 4 次志津まちづくり計画がスタートします。そのため、令和 7 年度に策定した志津まちづくり計画の新しい基本理念「誰もが志津に暮らして良かったと感じるまち」の実現に向けて 4 つの基本方針①支え合えるまち、②安全で安心なまち、③自然とともに学び・育むまち、④つながりのあるまちを柱に沿って活動を推進してまいります。そのために一人ではできないこともつながればできることを大切に連携から生まれるまちづくりを目指していきます。特に 6 つのプロジェクト同士の連携や 12 の町内会・自治会との連携から生まれるまちづくりを目指していきます。



令和 8 年度からの組織体制図

2. 町内会長会

【活動方針】

各町内会・自治会が安全安心で豊かな住みよいまちづくりを推進していくために志津まちづくり協議会と連携して、行政機関に要望する事項の具申書を集約することや志津まちづくり協議会の活動を各町内会・自治会に促進することを目的とします。

【活動内容】

実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎月 1 回	定例会で次の事項を協議、確認します。 ・志津まちづくり協議会の活動促進 ・行政機関に要望する事項の具申 ・高齢者健康長寿まちづくりの助成交付 ・志津人権教育推進協議会の取り組み ・町内会・自治会の人権学習懇談会の実施 ・防犯灯/防犯カメラ等の補助金交付窓口 ・学区一斉防災訓練の取り組み	志津まちセン	15 名/回

	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災会活動助成交付 ・ふれあい推進活動助成交付 ・その他、必要な事項について 		
--	---	--	--

3. 楽座プロジェクト

【活動方針】

楽座プロジェクトでは、喜びや楽しさを実感できる交流機会を創るため、志津まちづくりセンターやロクハ公園など地域の拠点を活用し、新たな活動が生まれる場を創ります。年齢や立場を超えて、誰もが自由な発想でいきいきと活躍できる関係づくりを重視します。交流の輪を広げるなかで、次代を担う新しい人材の発掘やまちづくりに主体的に関わる仲間づくりを目指します。

【活動内容】

事業名	楽座マルシェ		
志津で自分の特技ややりたいことを披露する場を、マルシェでの販売という形で提供し、地域住民との交流を図る。今年度は防災プロジェクトと共催した「防災マルシェ」を開催し、交流と学びを融合させて楽しみながら防災を身近に感じられる機会とする。そして日常的なつながりを深め、災害時に手を取り合える関係づくりのきっかけとする。センターを利用する機会がなかった人にも来てもらえるきっかけとしてマルシェを位置づけ、地域の仲間づくりを通して地域活動への関心を高め、継続的な交流が生まれる地域コミュニティの形成を目指す。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/07/25	子どもマルシェ(夏休み子ども居場所事業内)	志津まちセン	約 100 名
R08/09/12	防災マルシェ	志津まちセン	約 200 名

※志津まちセン：志津まちづくりセンターを示す。

事業名	楽座チャレンジ		
志津のフィールドに地域住民同士が好きな事ややってみたい事を共有し、交流するワークショップを開催する。ワークショップで提案されたアイデアや企画をプロジェクトがサポートし、企画の実施やまちづくり協議会への提案を行い、地域に関わる人を増やす。企画の実施において、センターとともに貸館の手配や企画の告知等のサポートをおこなう。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/05/23 R09/02	志津を楽しくする 100 のプロジェクト	志津まちセン	各 10 名
随時	楽座チャレンジ企画	志津まちセン	各 10 名

事業名	夏休み子ども居場所事業		
毎年実施されている夏休み子ども居場所事業をセンター共催として実施する。地域住民を中心に、60 分～90 分の枠で「クッキング・ダンス・絵画・防災講座など」「ゲーム」など子どもたちに学びや体験を提供する見守りボランティアを募り、人材発掘や交流を通して志津のまちづくりに関わる人を増やす。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/07/22～07/29	夏休み子ども居場所授業「学びと体験」	志津まちセン	約 200 名

事業名	第 36 回志津ふれあい広場		
志津まちづくり協議会の基本理念（誰もが志津に住んで良かったと感じるまち）を目指しロクハ公園を交流の広場とすることで、それぞれが持つ魅力(Seed)を育て、さらなる活性化を図ること			

を目的に全プロジェクト合同事業として開催します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/11/08 上記が中止の時 (R08/11/15)	ロクハ公園で次のエリアに分けて実施します。 野外ステージ、地域出店、マルシェ、スポーツ体験、遊びエリア等	ロクハ公園	学区全域
R08/08/29 R08/09/26 R08/10/31 R08/11/28	実行委員会を開催	志津まちセン	約 30 名

4. 福祉プロジェクト

【活動方針】

福祉プロジェクトでは、まずは高齢化により、孤立や認知症支援など福祉課題が多様化していることから、地域で解決していく「地域共生型」を目指します。そして、障がい者の関係施設を大切なパートナーとして位置づけ、障がい者の地域参加を推進します。町内会の福祉課題にも寄り添うことに努めて、担い手の育成にも注力します。地域の福祉力を「当たり前の日常」として高めて、持続可能な支え合いの仕組みづくりを目指します。

【活動内容】

事業名	高齢者健康長寿まちづくり		
高齢化社会にあって、認知症や孤立化、老々介護等の課題に対して各町内会・自治会へ補助金を支給し、町内会・自治会による高齢者の健康長寿のまちづくり事業に貢献します。また、日頃より、地域の高齢者福祉に活動している関係者との意見交換、交流をし、高齢者福祉の活動の参考になるよう交流研修会を開催します。今年度は一人暮らし高齢者のアンケート結果について、話し合いを実施します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/06/13	次の関係組織と連携して、地域の実情に合った高齢者福祉の推進のための意見交換会 ・町内会長、民生委員児童委員、福祉推進委員、地域サロンなど	志津 まちセン	町内会長 他、関係団体
R08/09	各町内会・自治会で実施して頂く	各会場	町内会毎

事業名	ぷらっと茶屋 居場所づくり		
志津まちセンの交流スペースを活用して、実行委員会形式でカフェを運営します。誰もがぷらっと立ち寄れて、交流が出来たり、家庭や仕事場以外の居場所づくりを目指し、孤立化防止や地域との繋がりを作っていきます。発展系として、センター以外の学区内の居場所づくりとして、ぷらっと茶屋のノウハウを活かして、希望する町内会でのカフェ開設や運営を支援します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎火木土	交流サロンでカフェを運営(10:00～15:30) 年に数回は企画イベントを開催します。	志津まちセン	200 名/月
未定	希望する町内会の開設準備等の支援	町内会会場	

事業名	志津くすのきレストラン		
ボランティアスタッフによる実行委員会形式で子ども食堂を運営します。地域の子どもや子育て家庭の居場所となるよう参加しやすい雰囲気を作って、地域で見守り、育んでいく場にしていきます。参加条件を限定せず、高齢者等も含め、美味しい食事を通して誰もが参加できる場としていきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時	実行委員会	志津まちセン	約 20 名
毎月 3 土	志津くすのきレストラン(子ども食堂)を実施	志津まちセン	50 名/回
R08/07	7/22～29 子ども居場所期間で 1,2 回提供	志津まちセン	50 名

事業名	健康ひろば(まちの保健室)		
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第 3 火曜日に健康チェックを実施し、より広く健康への関心をもって頂く。定期的に血圧、血管年齢、握力を測定し記録していくことで身体の状況を知り、病気予防や介護予防に繋がり、健康寿命の延伸に繋がる。特に、健康の専門家である保健師に相談できることで、定期的な計測への意識が高まる。昨年度好評であった、薬局の方とのコラボで、薬剤師による健康相談を実施し、健康への知識を高めていく。 ・健康けん玉体験事業、健康チェックの日と併せて、大人向けの健康けん玉講座を実施し、楽しんで健康になる講座とする。 			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎月 3 火	<ul style="list-style-type: none"> ・ぷらっと茶屋開催に併せて、市地域保健師との健康相談や血圧、血管年齢等を計測 ・健康けん玉体験講座開催 	志津まちセン 交流サロン	約 20 名

事業名	認知症があっても安心なまち		
高齢者が増加していく中で、認知症の対策は重要な地域の課題である。認知症があっても安心して住み続けられるまちを目指す志津地域として、誰もが認知症への正しい理解を持つことが必要。そのための研修や予防講座、地域安心声かけ訓練といった町内会での御協力のもと、地域全体での取り組みを実施する。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/05/28 9,12 月	ほほえみ(認知症)カフェ開催	志津まちセン	約 10 名
通年	認知症サポータ養成講座(町内会への出前講座)	町内会会場	約 40 名
R08/10	認知症サポータ養成講座(青地第 2 町内会)	青地第 2 会議所	約 30 名
R08/10/24	地域安心声掛け訓練(青地第 2 町内会)	青地第 2 会議所	約 40 名
R08/10/08	フレイル予防講座(健康推進委員協賛)	志津まちセン	約 50 名

事業名	まめタク利用促進		
交通不便地がある地域の移動の手段確保をすることで、暮らしの利便性向上や高齢者の閉じこもり予防としていく。継続して、更なる利用の促進や他の不便地についても、現状把握や声を収集していき、検討していく。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	駅ルートや巡回ルートへの利用促進と、他の不便地の実態調査やヒヤリング	学区内	対象地域

事業名	緊急医療情報キット「安心のバトン」		
学区内の高齢者・障害をお持ちの方を対象に安心のバトンをお届けしていきます。緊急(110,119)通報の時、救急隊の方が冷蔵庫(近辺含む)にあるバトンを見て、持病・緊急連絡先・かかりつけ医などを参考にして救助時の情報にする全国的な取り組み。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	高齢者・障害をお持ちの方を対象にその都度、安心のバトンを配付	学区内	対象の方

事業名	その他地域福祉に関する事業		
志津社会福祉協議会は、地域の福祉活動計画「ふれあい、支え合い、住み続けたいまち」を促進するため、福祉プロジェクトの事業として活動を進めていきます。具体的には、 (1)高齢者障害者との交流ふれあいサロン (2)高齢者の福祉対策支援 (3)地域福祉交流会 (4)お互い様のまちづくり を実施していきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/06	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(1) 郊外研修(施設や由緒ある歴史館等見学)	県内又は 周辺市	45名
R08/12	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(2) 余興を交えて楽しい雰囲気でお睦まじい時間を過ごす	志津まちセン	80名
R08/07 R08/10	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(3) 4,5歳の園児と七夕交流と秋の集いを行う	志津保育園 あおじ保育園	120名
年間	高齢者の福祉対策支援 70歳以上一人住まいの方に誕生祝品贈呈	学区内	270名
R08/06 R09/02	地域福祉交流会、福祉推進委員で企画して福祉の地域課題や意見交換を行う。	志津まちセン	40名
R08/10	障害者支援・交流会、障害者の地域参加支援	障害者施設等	10名
年間	お互い様のまちづくり、居場所づくりの推進のため交流サロンを活用して福祉プロジェクト事業と連携していく。また、先進地視察を行い新たな情報を取り入れていく。	志津まちセン 郊外	25名
年間	高齢者つながりサポート、一人暮らしアンケート結果の検討	志津まちセン	10名

5. 里地里山プロジェクト

【活動方針】

里地里山プロジェクトでは、志津に残る貴重な自然環境である「里地里山」を持続的に活用することで、地域の自然環境の保全・循環型社会の構築・地域住民の参加・人材育成を同時に実現することを目的とします。

また、里地里山の価値を学区内外に発信し人々が自然と関わりながら学び・働き・育つことができる場を創出し、長期的かつ地域に根ざした活動の基盤を整備することで、持続可能な地域づくりを推進します。

※里地里山の活動は、馬場町 112 他の山林・田畑を借地して馬場ベース拠点とします。

【活動内容】

事業名	志津里山自然学校		
自然体験活動を通じて、自然と人とのふれあいや環境について学習し、率先して環境に良い行動がとれる地域住民が増えていくことをめざします。また、経験したことを活かして地域リーダーとなり地域の自然を守り次世代に継承できる人材の育成をめざします。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/05/09	開校式・森であそぼう・森でまなぼう	馬場ベース	約 70 名
R08/06/06	ホタルと友だちになろう	馬場町付近	約 70 名
R08/09	ジュニアリーダー養成講座	馬場ベース	約 10 名
R08/10/24	みんなで伐採にチャレンジ！	馬場ベース	約 70 名
R08/12/05	みんなで薪作りにチャレンジ！	馬場ベース	約 70 名
R09/01/23	みんなで壁新聞を作ろう	志津まちセン	約 70 名
R09/02/27	閉校式	馬場ベース	約 70 名
随時	運営委員会は都度開催	志津まちセン	約 30 名

事業名	里山整備事業		
活動拠点の整備を継続することで、地域が学び・使い・守る里山にしたい。また、森林整備で間伐した木材を活用し、キャンプ薪や椎茸の販売を行い循環型の里山とする。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	林道整備・間伐・キャンプ薪 & 薪棚づくり キャンプ薪・椎茸原木・椎茸の販売	馬場ベース	PJ メンバー

事業名	SHIZU-NORA こもんず		
今年度より「SHIZU-NORA こもんず」実行委員会を立ち上げ、活動メンバーの拡大を図りながら、休耕地を活用した野菜づくりを通して里地里山の自然循環を学び、地域交流や地域活性化につなげていく。また、収穫野菜の提供や地域特産品の開発、食育活動を通して、地域コミュニティの形成と次世代育成を目指す。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	野菜づくり・収穫した野菜の無償提供と販売	馬場町の畑 3	約 15 名
R08/04～	夏野菜の種まき・苗づくりから収穫、畑の手入れ		約 15 名
R08/08～	冬野菜の種まき・苗づくりから収穫、畑の手入れ		約 15 名

6. 地域見守りプロジェクト

【活動方針】

地域見守りプロジェクトでは、地域子どもたちが安全・安心に通学できる環境づくりを最重要課題として、地域が一体となった見守り活動の充実と交通安全と防犯の意識の向上を図ります。あわせて、PTA 解散後による志津小 110 番実行委員会との連携も含めて、地域主体の見守り体制の確立を目指します。

【活動内容】

事業名	通学路見守り事業		
小中学校の通学路の安全安心に関する情報交換や問題解決に向けて関係する団体・学校と連携しながら取り組んでいきます。前年度の通学路の危険箇所をベースに解決策の検討を継続します。そして、通学路の安全確保や見守り活動は地域が関わることにより強めていきま			

す。引き続き、犯罪と事故のないまちを目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/04	小学新1年生交通安全指導と見守り	通学路	入学児童
R08/05	中学新1年生自転車交通安全指導と見守り	高穂中	入学児童
R08/08	通学路点検(小中学校)	小中学校	約10名
R09/01	今年度総括/次年度計画PJ会議	志津まちセン	PJメンバー

事業名	高齢者見守り事業		
高齢者を中心として詐欺事件が社会問題になっていることから詐欺や空き巣による高齢者の被害を事前に防止する講習会を開催して、被害に遭わないまちづくりを目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/06/10	特殊詐欺防止講習会 (講師:草津市警察署地域課)	志津まちセン	約50名
年1回	防犯カメラの維持管理	志津まちセン	PJメンバー

7. 防災プロジェクト

【活動方針】

防災プロジェクトでは、「志津学区防災計画」に沿って取り組んでいくことを基本として、各町内会と連携して「防災対応能力の向上」に努めていきます。そのためには、自らの安全を守るための訓練・研修、防災リーダーの育成を推進していきます。また、発災時の迅速な情報収集や「地域防衛力」「学区防災体制」の確立を目指します。

※地域防衛力とは、(自助)住民自身、(共助)地域住民、(公助)自衛消防・自治体支援をいう。

【活動内容】

事業名	地域防災力向上事業		
志津学区防災計画および志津学区防災本部規約に基づき、災害に強いまち、志津に暮らして良かったと感じるまちを目指し、防災研修会や防災訓練を通じて、地域防災力の向上に努めていきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/06/20	防災研修会(町内会・自治会と合同)	志津まちセン等	約50名
R08/09/12	防災マルシェ(楽座PJと合同)	志津まちセン	約200名
R08/11/29	学区一斉防災訓練	志津まちセン	約200名
年4回開催	町内会防災委員合同会議	志津まちセン	約50名
年間	防災資材の整備	志津まちセン	PJメンバー
年間	町内会への防災研修の講師派遣	派遣会場へ	PJメンバー

8. DXプロジェクト

【活動方針】

DXプロジェクトでは、第3次で整備した情報発信インフラ基盤を活用して、地域DXを推進することで情報発信力と利便性を高め、住民のまちづくり参画を促進し、あわせて高齢者や誰もが利用しやすい情報環境づくりを目指します。

Digital Transformation(DX)の定義

私たちはDXをまちづくりのニーズや価値観の変化を的確に捉え、データやデジタル技術を活用して、情報発信や各種サービスの利便性を高める取組と定義します。あわせて、事業の進め方や組織体制、役割分担、町内会・自治会や地域団体との関係を見直し、より効果的で持続可能なまちづくりの仕組みを確立していくことを目指します。

【活動内容】

事業名	まちづくり通信の発行		
協議会の事業や活動を紙媒体とデジタル媒体を相互に連携させながら発信し、より多くの住民に分かりやすく届けることで、地域活動への関心と参加意欲の向上を図る。また、紙面コンテンツの制作においては編集体制の見直しを行い、オンラインツールを活用した情報共有や役割分担の明確化により、効率的かつ質の高い広報活動につなげる。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/07/01 R08/10/01 R09/01/15 R09/04/01	季刊紙として年4回発刊(全戸配付) ※各発刊前にDXプロジェクトで編集会議を行う。	志津まちセン	学区全域配付することで全戸読んで頂く機会を作る

事業名	LINEを活用した地域情報ツールの導入		
協議会のLINE公式アカウントを活用し、まちづくり協議会や町内会が情報発信や連絡手段として活用できる地域情報ツールのインフラ整備を進める。今年度は初年度の取り組みとしてプロトタイプの実装を行い、運用を通じて課題を整理し、今後の展開につなげる。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R08/07	ツールの活用範囲検討と取り纏め		PJメンバー
R08/10～	LINEを活用したシステムの試験運用開始 各種予約申し込みシステムの実装 マップツールの活用(各プロジェクトと連携)	オンライン	利用者

事業名	IT活用研修		
高齢者を中心とした住民を対象に、デジタル機器や情報ツールの利用に関する講習会を強化し、町内会と連携しながら身近で参加しやすい学習機会の提供を進める。また、ぷらっと茶屋と連携し、日常的にデジタルに関する相談ができる体制を引き続き継続することで、誰もが安心して情報を得られる環境づくりにつなげる。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
通年で実施	地域みまもりプロジェクトと共催セミナー開催	志津まちセン	3名/日
年4回予定	町内会開催4カ所/年(サロンなど)	町内会会場	10名/回
月1回予定	ぷらっと茶屋での相談会	志津まちセン	数名

事業名	インターネット環境維持管理		
センター利用者が快適にネット環境を利用することができるよう WiFi の維持管理を行います。			
実施予定日	実施内容	場所	対象者
随時	安全なインターネット接続環境の運用と維持	志津まちセン	WiFi 利用者

9. 会議関係

会議名称	開催頻度	協議内容	出席対象者
総会	年 1 回 R08/05/30 13:30～	会則第 14 条に定める内容 ・昨年度決算、 ・当年度補正予算 ・当年度事業報告 ・翌年度事業計画/予算	代議員
理事会	半期に 1 回 必要により R08/05/16 13:30～	会則第 15 条に定める内容 総会議案	理事
三役会	月 1 回	会則第 16 条に定める内容 今年度の事業運営全般について	三役
プロジェクト 推進会議	四半期に数回	会則第 17 条に定める内容 主に各プロジェクトの計画と進捗および 予算と決算に関する事項	三役 各 PJ リーダー
プロジェクト会議	随時	会則第 18 条に定める内容 主にプロジェクトの計画と実施・報告お よび予算と決算に関する事項	PJ リーダー PJ メンバー
志津まちづくり 計画推進会議	年数回	第 4 次まちづくり計画の進行管理	推進委員
草津川切下げ 特別委員会	必要により	草津川切下げおよび区間 6 整備事業 に伴う交通の利便性の検討と要望	特別委員
残地森林活用 検討委員会	必要により	新志津運動公園の移設先の残地森 林の保全と活用に関する検討と要望	検討委員
市長とまちづくり トーク	年 1 回	市長とまちづくりに関するトーク (まちづくりと行政との連携を強める会議)	必要メンバー
会計監査	R08/05	昨年度の収支決算の会計監査	R7 監事、会計
	R08/11 R09/05	今年度上期の収支決算の会計監査 今年度下期の収支決算の会計監査	R8 監事、会計

上記の会議の開催場所は、志津まちづくりセンター

PJ：プロジェクト

10. 事務局関係業務

予定日	業務内容
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会全般の運営に関する業務 ・まちづくり協議会経理業務、職員の給与計算等の業務、労務関係 ・市まちづくり協働課へ一括交付金の申請、実績報告業務 ・市まちづくり協働課へ地域課題解決応援交付金の申請・実績報告業務 ・各プロジェクト事業の補助業務 ・まちづくりセンター指定管理業務（施設維持管理、講座等の開催等） ・センター業務月次・年次事業報告書等の提出
年間 随時	<ul style="list-style-type: none"> ・「志津まちづくりセンター」のホームページの更新 （掲載内容）まちづくり協議会の推進および、各町内会・自治会、組織・団体等の活動状況報告、センター開催講座等

11. センター指定管理業務

◆講座

事業名	開催日	内容	募集定員
ときめきクラブ 60歳以上の高齢者講座	毎月3金 (3月は第1金) 8回	13:00～14:20 一般教養講座 14:30～16:00 サークル活動 ※サークル講師は5名 R08/06/20 社協と共催講座を実施	50名
スキルアップ講座	R08/07/04 R08/07/18	Canva 講座 講義と実践形式の連続講座	10名
	R08/8頃	陶芸講座 地元の土を使って手作り品を制作	10名
健康講座	R09/01/30	楽しく味噌づくりを行う講座	15名
人権講座	R08/07/25 R09/01/30	第1回人権講座 第2回人権講座	各回 80名
夏休み 子ども居場所づくり	R08/07/22 ～R08/07/29	AM 自主学習 PM ワークショップ体験 (福祉・楽座 PJ 共催事業) 夏休み絵画広場 (志津地区交通安全会と共催)	30名程

◆その他

事業名	開催日	内容	参加予定
センター大掃除	R08/06/27 R08/12/12	利用団体関係者の協力による センター一斉大掃除・消防訓練	利用団体
避難訓練・消防訓練	R08/06 R09/01	机上訓練(マニュアルの確認) 実技訓練	事務局職員 利用団体

◇スカイウェル（電位治療イス）、空調機器・エアコン、自動ドア等のメンテナンス業務

志津 まちづくり協議会